

”微細切粉の分離に最適” バブリングセパレータ

型式

BRT-0※

※ 1:大型 2:小型

5~200 μ 程度の1次濾過液内のコンタミを
バブリングセパレータにより簡単に分離濾過

PTP 特許取得済

泡の力を有効利用⇒”驚異の濾過能”

濾過精度:10 μ 以下も可能

バブリング濾過装置のイメージ図

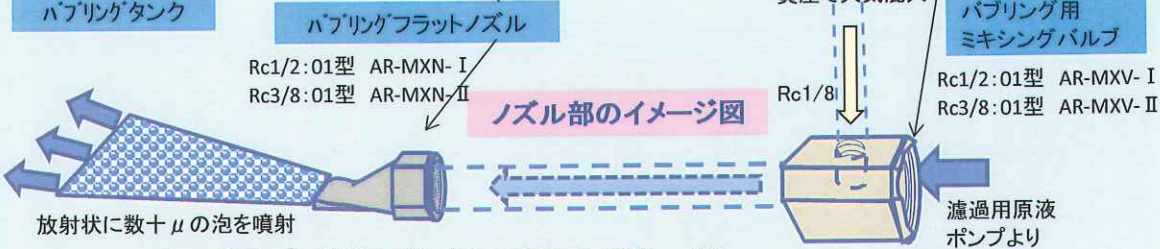
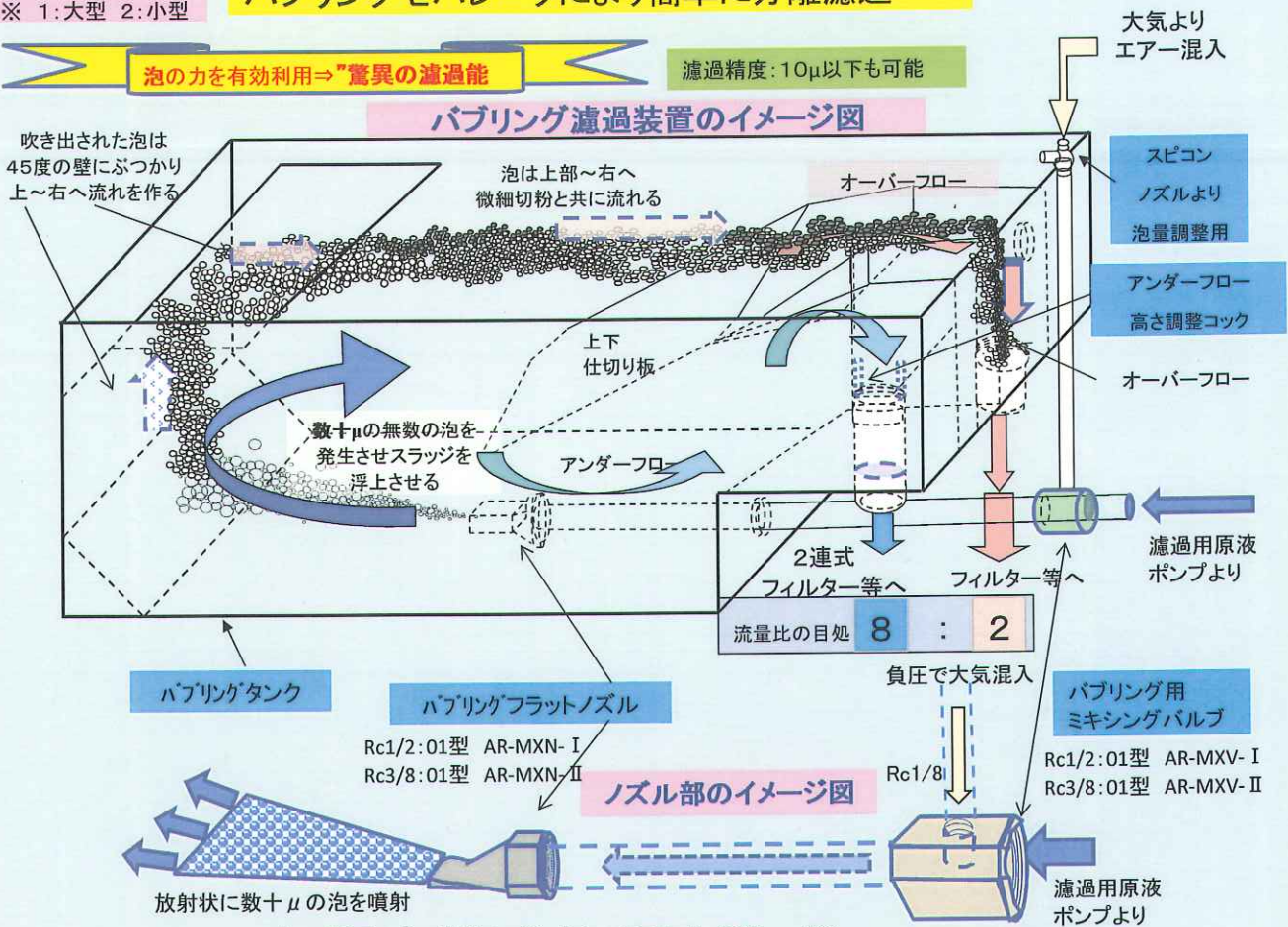


表1:適用ノズル仕様(エジェクターとフラットノズル一式)

名称	型式※2	口径	適用流量	入口圧	材質
エ/バノズ1	AR-MX-1	Rc1/2タイプ	60~100L/min	0.1MPa±0.02	S45C
エ/バノズ2	AR-MX-2	Rc3/8タイプ	40~70L/min	0.1MPa±0.02	S45C

※2:エジェクターとノズルのセット型式

原理と使用方法及び注意事項説明

1. 濾過液をエジェクター(大気吸引)とフラットノズルで低圧噴射すると微細気泡が発生し、その吐出し口からの勢いで45度壁面に当てることにより泡と共に付着した微細切粉が上層部を流れアンダーフロー液は濾過液となる。
2. オーバーフロー液とアンダーフロー液の流量比率はオーバーフロー2:8アンダーフローとなるようアンダーフロー用回収高さ調整コックにて調整する。(アンダーフロー流量は右回し:増 左回し:減)
3. 鉄系の微細切粉をオーバーフロー回収する時には小型マグネットセパレータを併用すれば効率的である。
4. 処理液を更に浄化するにはソックス式のフィルターを併用すれば濾過精度は10 μ 程度に向上する。流量に応じて2連式フィルターや3連式フィルターまた単式フィルターを応用して下さい。
5. このバブリングセパレータはあくまでも2次濾過用です。濾過用の原液は原則として200ミクロン以下のスラッジ(コンタミ)をノズルよりフローすることで機能が発揮されますので1次濾過された液をご使用下さい。
6. バブリングセパレータを並列に2台3台...と並べれば濾過流量増も可能です。(ex2台並列:幅は500で済む)

表2:バブリングタンク全体の仕様

項目 名称(材質)	バブリングセパレータ (タンク周り部材:SS材)	
	BRT-01 (大型)	BRT-02 (小型)
型式		
タンクサイズ	750×250(幅)×450	550×250(幅)×350
吐出流量	60~100L/min(表1参照)	40~70L/min(表1参照)
吐出口径	Rc1/2タイプ(表1参照)	Rc3/8タイプ(表1参照)
吐出形状	放射状フラットノズル	放射状フラットノズル
吐出圧力	0.08MPa±0.02	0.08MPa±0.02
オーバーフロー回収口	25A(泡と微細切粉の回収口)	25A(泡と微細切粉の回収口)
アンダーフロー回収口	50A(ろ過液の回収口)	38A(ろ過液の回収口)
仕様温度	0℃~70℃(液体温度・氷結なきこと) 基本:常温使用	
適用流体	水溶性切削液及び水溶性洗浄液 また低粘度油性(VG10程度以下)切削液...※3	
販売単位	タンク及びノズル込み一式の1台単位 または バブリングノズル単品(最低ロット2ヶ)	

※3:切削液や洗浄液以外でも微細気泡によるコンタミ分離が可能なものも想定されますのでご相談下さい。

ICN株式会社

愛知県岡崎市北野町北41-5

TEL 0564-64-2234

FAX 0564-64-2235

販売先